福岡市 Well-being＆SDGs 登録制度：マスター

事業者名	株式会社アダル
代表者名	武野　龍
所在地	福岡市博多区金の隈 3-13-2
市内拠点所在地	（所在地が市外の場合のみ記載） –
業種	製造業
電話番号	092-504-3932
ホームページ	https://www.adal.co.jp/

Well-being 向上に向けた取組み	従業員の働き方の選択肢を増やせるよう有給休暇取得を奨励中、1 時間単位の有休も導入した。社内窓口だけではなく、ハラスメント・仕事・家庭・健康その他何でも社外専門家に相談できる「何でも相談窓口」に企業登録した。IT 事業室・広報室連携しホームページを充実化、認知度向上へ注力。品質確保の為 ISO9001 取得済みで、森林保全に向けた素材使用の為 FSC 認証の申請も完了。木端材を発酵し無農薬肥料へ再利用化した。		
アンケート実施	○	**アンケートの社内共有**	○

■SDGs達成に向けた取組みチェックシート　　事業者名：　株式会社 ア ダ ル

カテゴリ	チェック項目	3側面該当 環境	社会	経済	具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	**【ダイバーシティ経営の促進】** ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。		○	○	・総務人事課長に女性登用、リーダー職以上は1名であったが、この2年で3名昇格登用した。外国人研修性も常時採用しており、従前は中国人だけであったが2023年2月より、新たにベトナム人4名を採用した。					○			○		○							
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。		○	○	・コロナ禍より、テレワークを導入しており、事前申請制でテレワークも自在に実施している。育休明けの時短勤務制度・男性育休も取得し易い環境を整えており、有給休暇も社員の希望日に自由に取得でき、1時間単位の有給休暇も取得可能としている。					○			○		○							
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。		○	○	・ハラスメント相談窓口は総務部に男性・女性各1名設置しており、外部カウンセラー・専門家直通ダイヤルの「何でも相談窓口」と提携しており、ハラスメント・健康・子育て他多種の悩みに対応できる体制である。					○			○		○						○	
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。		○	○	・原則月間残業45時間以内としており、超える場合は労働者代表社員に「申し出書」を上長から申請する体制としている。メンタルヘルスについては上記「何でも相談窓口」と提携中。健康診断にはエコー検査や女性固有の項目も随時追加している。			○		○			○									
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。		○	○	・外部講師派遣による、新人研修・中堅社員研修、カリキュラム選択制のWeb研修を実施、インターンシップ制の取組強化しており、充実・定着化を図っている。				○	○			○	○								
環境	**【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】** ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・有機物質については、工場にて資格者を配置、環境も整え年2回の作業環境測定を実施し「第一区分」。接着剤は水性も取り入れ使用量削減に努めている。 木製パレットや木紛等。プラパレは倉庫利用(リユース) 古紙・ダンボール・金物・ﾋﾞﾆｰﾙはリサイクルにて回収。			○			○					○	○		○			
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、 温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○		○	会社全拠点で使用しているエネルギーを元に、CO2 排出量に換算し、まずはその可視化に着手している。 LED照明を導入している。							○					○	○				
環境	**【生物多様性、天然資源への配慮】** ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○		○	・主な製品素材である木材使用に当り、FSC認証の申請、監査機関の監査終了しており、森林保全を意識した生産活動に取り組んでいる。						○						○	○	○	○		
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			・従業員への節水の呼びかけ,節水に努めている。 ・洗車はホースによる水使用は避けて、バケツ水と雑巾で実施するよう努めている。						○											
製品・サービス	**【製品・サービスの安全性】** ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。		○	○	製品開発時に、強度試験を実施し、使用の際の安全面を考慮している。 品質管理室を社内に設置し、品質確保と改善・向上に努める様、取り組んでいる。ISO9001取得済			○									○					
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	環境問題を考え、国際的森林認証であるFSC、PEFCのCOC認証取得に向け行動しており、併せて製品開発等も計画している。木材活用率100%を目指したユニークな活動も実施中。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公正な事業慣行・組織体制	**【個人情報保護】** ・個人情報を適切に管理している。		○		・個人情報などの保護に関する方針を策定し、就業規則・社内規程などにより周知している。 ・新人研修時には、個人情報管理について教育している。 ・情報システムへのセキュリティ対策を施している。																○	
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。		○		・法令遵守の重要性を従業員に発信している。 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組み・ルールを整備している。																○	
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。			○	・経営理念を明文化しており、営業部事務所に掲示している。 ・経営者が理念を持ち、適時、経営理念・経営目標を社員に説明し、共有している。 中長期経営計画を策定し社内共有されている。								○	○								○
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生のおける事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・パソコンメール・社用スマホにより緊急時の連絡体制を整備している。 ・後継者の指導・育成に取り組んでいる。 ・中堅社員外部研修を採用・推奨している。									○		○		○			○	